

広報 ゆざわ

湯沢町町民憲章

わたしたちのねがい
美しい自然にまつまれた雪のまち湯沢
清らかな愛情あふれるまち
すこやかな舌力みなぎるまち
さわやかな誰もが訪れたいまち
みんなで力をあわせ
豊かで明るく住みよい
文化の香り高いまちをつくりましょう

■発行・編集 / 湯沢町役場総務課 〒949-6192 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立 300 番地
☎ 025-784-3451 ホームページアドレス <http://www.town.yuzawa.niigata.jp/>

4月から 行政組織が変わりました！

4月から行政組織が変わりました。
担当業務がどのように変わったのか簡単に紹介します。

廃止された課

管財課が廃止されることにより、普通財産、町有貸付地、

土地開発公社、役場庁舎の管理、町有施設の管理に関する事務は建設課へ、公衆浴場に関する事務は産業観光課へ、国土調査に関する事務は税務課へ移ります。

出納室

今までの事務は会計課へ移ります。

設置された課等

・ 会計係
行財政改革の中で、収入役を廃止し、新たに課を設置しました。
今までの出納室が行っていた事務を引き続き行います。

・ 新行財政推進室
町の財政状況が悪化する中で、さらに行財政改革を進めていくために設置されました。これまで総務課で行っていた行政組織・行財政改革、町の総合的施策、広域行政、地方分権に関する事務を行います。

・ 国体推進室（公民館内）
国体推進係
2009年に開催予定のスキ―国体を控え、今まで社会教育課国体準備係で行ってきた事務を引き続き行い、国体成功に向けさらに充実強化するために設置されました。

町史編さん室は、町史が発刊したことにより、廃止となります。

主な内容

平成18年度一般会計予算	2～7
平成18年度納税等の計画表	8
そばを栽培してみませんか	9
湯沢町職員異動	10
教職員異動	11
カルチャーセンター健康講座	12
花まつりゆざわ	13
湯沢町融雪災害警戒本部を設置しました	14

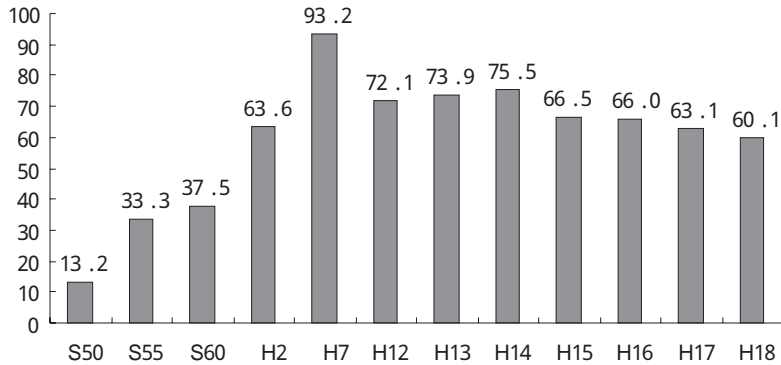
慣れるまで、戸惑われる方もいらっしゃるかもしれませんが、ご協力をお願いします。
なお、何課に行けばわからないときは、住民課窓口で案内しますので、お気軽にお尋ねください。

60億1000万円

(前年度比 3億円)

(億円)

一般会計予算額の推移



3月定例議会において平成18年度当初予算案が可決されました。湯沢町の全ての会計（一般会計・特別会計・企業会計）を合わせた予算総額は123億3491万円です。そのうち町の行政運営の基本となる一般会計は60億1000万円、前年度と比べ3億円、4.8%の減となりました。

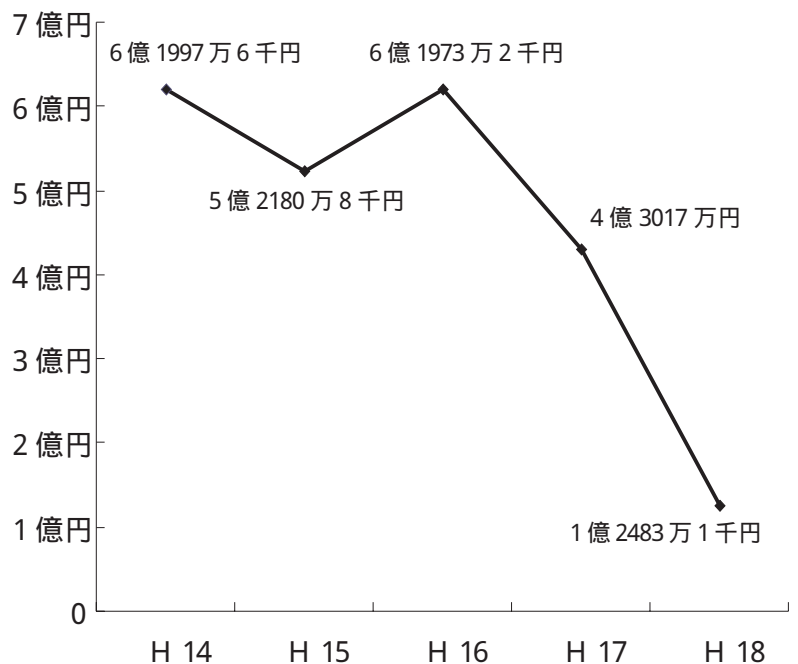
一般会計

平成18年度の
予算編成にあたっては...

平成18年度予算は、収入の減少が見込まれる中で、事務事業の見直しや予算枠の配分方式により、3億円の支出削減を行いました。その結果、支出に対して収入が不足する分を補う財政調整基金（＝町の貯金）の取り崩しは、1億2483万1千円（前年度比3億533万9千円減）に抑えることができました。

しかし、一般会計の収入のうち75%を占める税収入は、今後も減少の一途を辿ると予想され、国県負担金・補助金も国の三位一体の改革や県の財政状況の悪化などにより縮小、廃止されてきています。町で

財政調整基金取り崩し額の推移



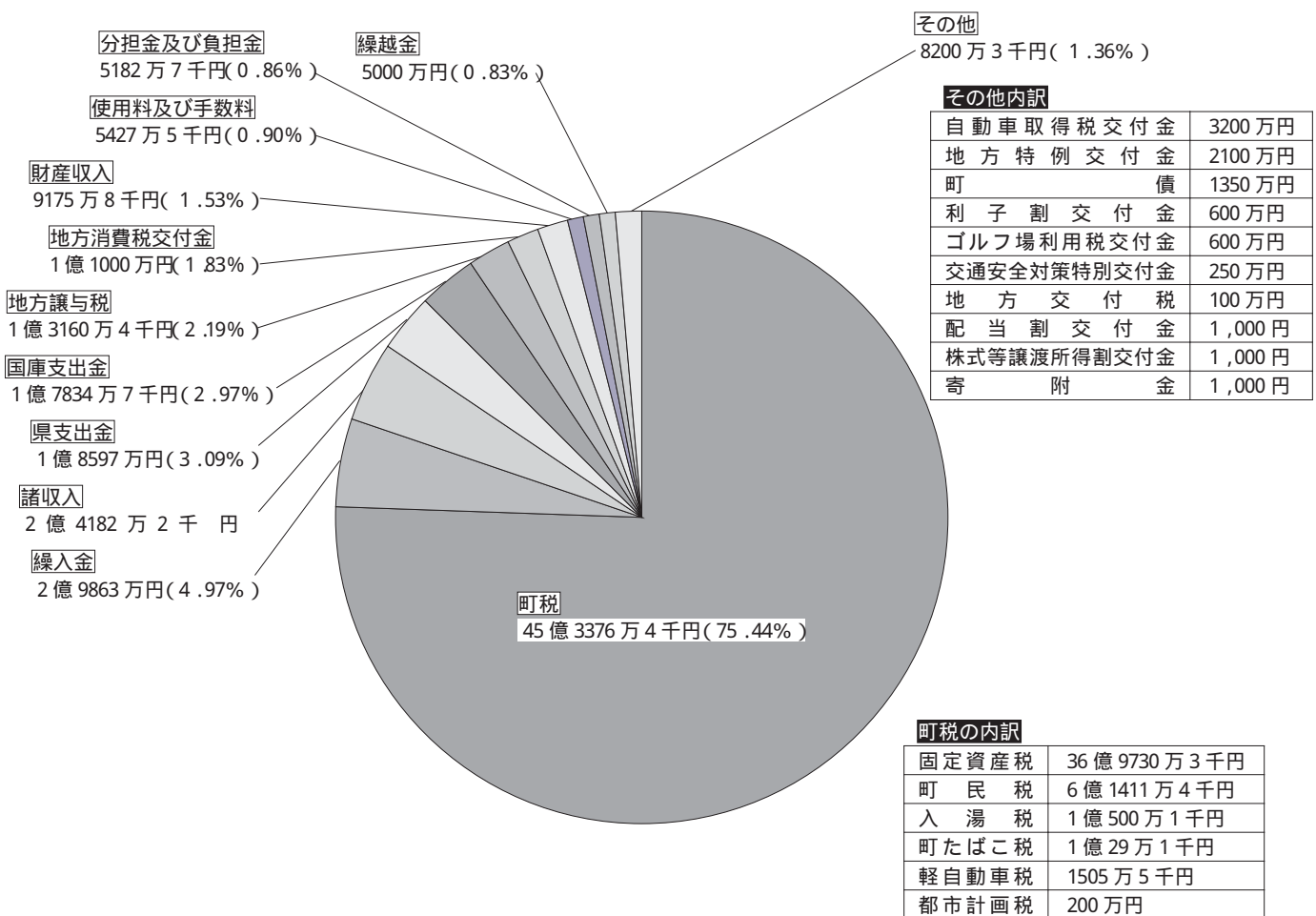
は、平成16年度に事務事業見直し年次計画を定め、平成17年度から19年度までの3年間で過大なサービスの縮小や必要度の低い事業を廃止することで5億円の削減を決めました。しかし、今後の収入の減少度合いによってはさらに事業の取捨選択が必要となる可能性もあります。また、財政を圧迫している各種施設の維持管理費については、運営手法の見直しによる節減とともに、

公平な負担という観点から受益者が支払う使用料金で、経費を賄うことを検討していかなければならないと見られます。

町では平成18年度から新たに新行財政推進室を設置し、前号の広報でお知らせしました「集中改革プラン」並びに「第四次湯沢町行政改革大綱」に沿って、行政改革に取り組みでいきます。

平成18年度 一般会計予算

収入



収入

町の収入の根幹である町税収入は45億3376万4千円で、前年度と比べ1億131万4千円の減となりました。土地、家屋について3年に1度の価格の見直し(評価替)が行われたことや、償却資産の減少により固定資産税は、1億3589万5千円の減となっております。一方、町民税については所得税法の改正(定率減税の縮減等)の影響により、3881万1千円の増となっております。

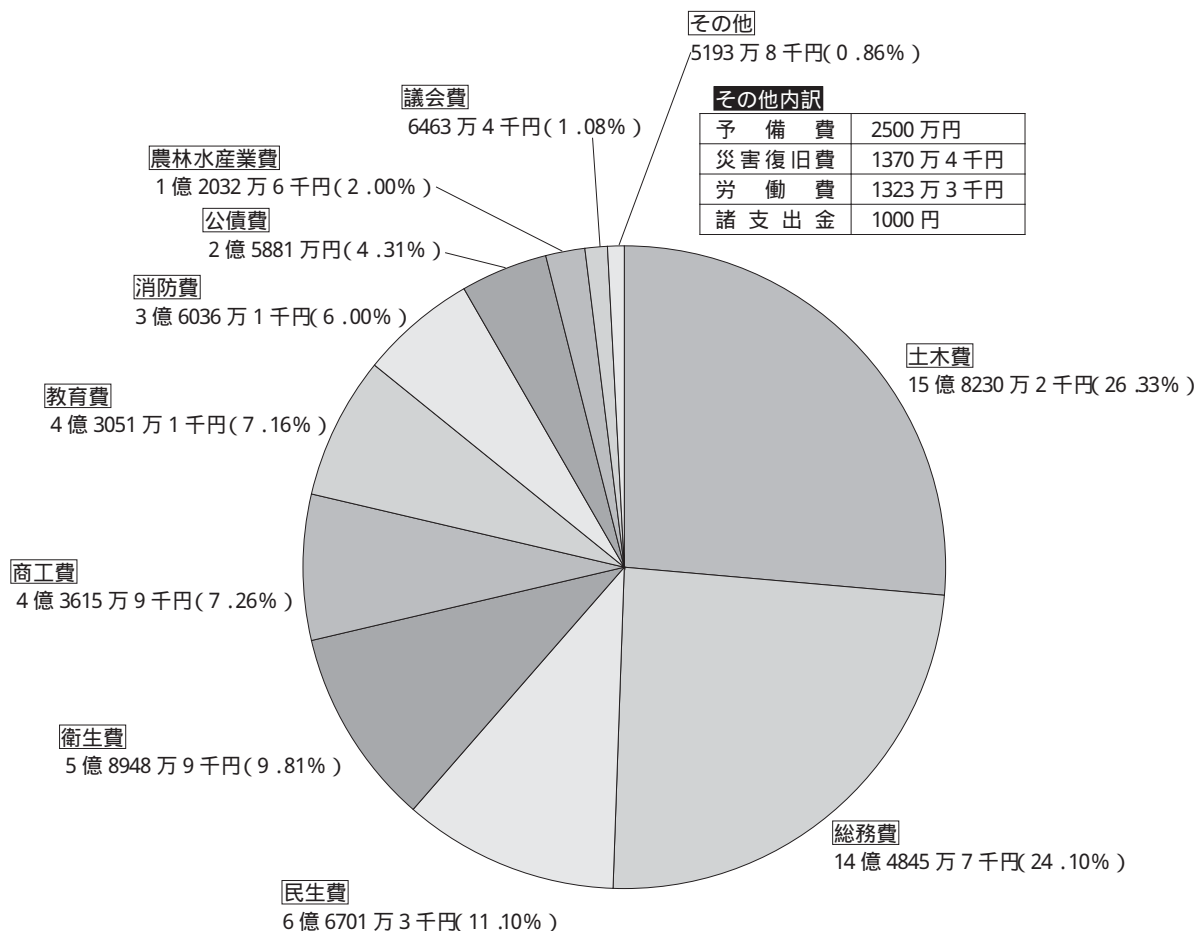
国からの負担金や補助金を計上した国庫支出金は、1億7834万7千円となり、前年度と比べ6296万4千円の増となりました。道路や橋の整備に対する国からの補助金を新たに受けることが増加の要因となっております。

その他、臨時的収入として、平成18年度から民営化されることにより廃止された温泉管理事業会計の清算金を、1億7319万円計上しています。

支出

…行政目的別に見た町の支出

町の支出を行政目的別に見ると、土木費が最も大きな割合を占めており、続いて総務費・民生費・衛生費と続いています。



社会福祉・保健・医療
 障害者生活支援
 …更正医療費給付、障害者
 ホームヘルプ・デイサー

人が安心して暮らせるまち

…施策別予算の概要
 平成17年度に、平成18年度から22年度までの5か年間のまちづくりの施策の方向を示した湯沢町総合計画「後期基本計画」が策定されました。（町民の皆さんには後日配布されます。）ここでは、総合計画の基本方向に沿って、町の支出の概要をお知らせします。

支出

- … 福祉事業、タクシー利用
助成など 2292万5千円
- … 高齢者生活支援
緊急居宅介護・配食サー
ビス・介護用品支給事業
など 1488万1千円
- … 子育て支援
子育て支援センター事業、
放課後児童健全育成事業
保育 614万1千円
- … 保育園の運営や施設の維
持改修にかかる費用など
1億435万4千円
- … 児童手当（給付対象が小学
校3年生までから6年生ま
でに拡充されました。）
母子健康事業 5757万2千円
- … 妊婦・乳児・幼児医療費
助成など 1521万1千円
- … 検診事業 3044万1千円
- … 安全・環境・克雪対策
交通安全対策
… 交通安全の啓蒙、道路の
ガードパイプ・標識・区
画線設置など 1779万6千円

消防団（広域連合で管理していた町消防団に要する経費を広域連合の解散に伴い町の予算に計上しました。）

除雪対策
3655万2千円

道路除雪、消雪施設整備、除雪機械購入費など
2億355万2千円

人と自然が

共生できるまち

土地利用
国土調査

土樽・松川・三俣地区の
地籍調査
3236万8千円

下中子地内土壌汚染調査

3500万円

公園・広場

公園整備

土樽自然公園整備、中央公園テニスコート・カルチャーセンター・レジャープール改修など
1億1050万5千円

自然資源の保全

治山林道事業

大島南沢改修など

1111万8千円

河川維持改修

河川草刈、岩原水路・エスボ川・小河川改修など
2170万円

三俣地域振興対策

町なみ環境整備協議会活動助成
200万円

人の暮らしを支える

活力あふれるまち

産業

花の郷管理

花の郷植栽、体験工房大源太や陶芸工房の管理運営など
2881万4千円

観光宣伝

観光パンフレットの作成や広告宣伝など
7232万9千円

情報・通信

情報化推進

情報システムの整備やホームページの管理など
2994万4千円

交通

道路新設改良

6432万7千円

橋梁新設改良

船沢橋架替
1億8619万円

環境衛生

ごみの収集運搬処理

2億8070万2千円

人が育ち

地域を育む町

町民文化の育成

全国童画展

542万4千円

雪国館管理運営

918万9千円

生涯学習の推進

公民館事業

施設維持管理、各種講座や地区館事業費など

5730万1千円

4005万3千円

学校教育の充実
小学校

施設の維持管理、教育振興に要する経費など
8946万7千円

中学校

施設の維持管理、中学校建設積立金、教育振興に要する経費など
1億742万2千円

スポーツレクリエーションの振興

国体準備（本年度より国体推進室を新たに設け、体制の強化を図ります。）

1006万円

国際交流の推進

中学生海外派遣等

457万8千円

人の営みを支え

ともに創るまち

行政運営・財政

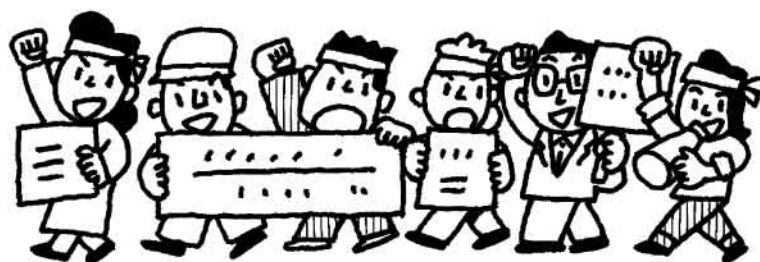
町内会運営費補助金

587万円

徴税費

税金の課税や徴収に要する経費など

5730万1千円



水道事業会計

5960万8千円

水道整備のための借金の返済分

病院事業会計

1億5千万円

経営収入をもって充てられない経費分

下水道特別会計

7億7003万3千円

下水道整備のための借金の返済分

観光事業会計

1億6700万4千円

ロープウエーを架けたときの借金の返済分

老人保健特別会計

6193万1千円

老人医療費の一部

国民健康保険特別会計

7882万円

国民健康保険税の軽減分

介護保険特別会計

1億2334万円

給付費、認定審査会にかかる費用

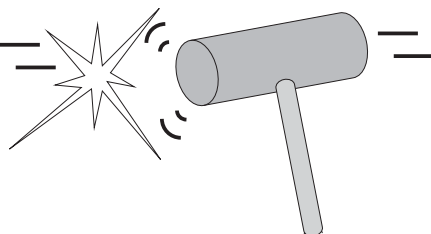


予算のうち各種事業に任意で使えるお金は半分以下



33.1%
職員等 person 費、公債費、南魚沼市への広域業務委託など義務的経費

23.5%
他会計への繰出金、補助金



《人件費》

湯沢町職員の給与水準は、平成17年4月のラスパイレス指数（国家公務員の給与水準を100とした場合の湯沢町職員の給与水準を示す指数）が88.6で、県内51市町村中44位の低水準となっております。また、平成17年度に策定した定員適正化計画では、平成25年度までに30人の削減を行う予定であり、人件費の抑制に努めています。

《公債費》

一般会計では、これまで町債（借金）を必要最小限にとどめてきました。その結果公債費（返済金）も他の市町村に比べて非常に少額となっております。しかし、建設投資のために多額の借金をしてきた下水道特別会計では、その返済金を下水道料金で賄えないため一般会計が負担しており、その額は5億4700万円余りに達しています。

《広域連合の解散について》

消防やごみ処理などの広域的な業務を行ってきた南魚沼地域広域連合は、平成18年3月31日で解散となり、業務は南魚沼市が引き継ぐことになりました。そのため、湯沢町は南魚沼市に業務を委託することになります。今後は、南魚沼市との連携を密にしながら良質なサービスを提供できるようにしていきます。

《他会計への補助金、繰出金》
特別会計・企業会計は、独立採算が原則ですが、毎年、多額のお金を一般会計からもらって収支を合わせているのが現状です。平成18年度は前年度と比べて6108万7千円増の14億1073万6千円、一般会計総額の実に23.5%が支出されます。下水道特別会計の建設費不足分や制度改正にもなう介護保険事業費の増加分に対して支出せざるを得なかったことが増額の要因となっております。

特別会計

特定の事業を行う場合、その事業の収入を支出にあて、一般会計と区別して経理する会計です。

国民健康保険特別会計

国民健康保険は、他の医療保険制度に加入していない皆

さんから納めていただく国民健康保険税と国、県の負担金・補助金等から成り立っています。支出では、医療費をはじめ、出産育児一時金や人間ドックに対する助成金等、少子化対策や疾病予防の予算を計上しています。医療環境の整備などで、年々医療費支出が伸びています。

会計名		予算額(円)	前年比(%)	
特別会計	国民健康保険	9億6900万	3.9	
	老人保健	7億4616万8千	3.1	
	下水道	10億4161万2千	1.2	
	温泉管理事業清算	1億7698万5千	-	
	介護保険	6億2852万9千	12.0	
企業会計	水道事業	収益的収入	4億2289万2千	1.6
		収益的支出	4億902万	5.1
		資本的収入	5647万8千	8.2
		資本的支出	2億8437万8千	5.5
	観光事業	収益的収入	8億2339万2千	-
		収益的支出	7億8411万5千	-
		資本的収入		-
		資本的支出	1億9457万2千	-
	病院事業	収益的収入	10億3734万2千	8.9
		収益的支出	10億8811万3千	8.8
		資本的収入		
		資本的支出	241万8千	87.3

老人保健特別会計

老人保健制度は、高齢者のための適切な医療を確保することを目的とした制度です。75歳(一定の障害のある人は65歳)以上の人に対し医療費の給付を行うための予算を計上しています。平成14年10月の医療制度改正で、老人保健対象者が70歳から75歳に引き上げられ対象者数は減少していますが、医療環境の整備などで、医療費支出は伸びています。また、医療費にかかる個人負担割合の見直しなど、今後の制度改革の動向が注目されます。

下水道特別会計

水質保全と健康で快適な生活環境の確保のための下水道整備等に係る予算を計上しています。ハイペースで投資をしてきた湯沢町の平成17年4月1日現在の下水道普及率は、89.0%で、県内でも上位となっています。

介護保険特別会計

介護保険制度は、介護を必要とする状態になった高齢者を社会全体で支える制度です。平成18年度から、高齢者の

「自立」と「尊厳の保持」を徹底するため、予防重視への転換を図るとともに、制度改正がなされました。湯沢町の高齢化率は、介護保険制度が始まった平成12年には22.84%でしたが、平成18年3月には25.97%に上昇しました。団塊の世代が高齢者の仲間入りを

する平成26年には超高齢化社会を迎えることになり、介護給付費の支出がますます増加することが推測されます。そのため、社会保険制度全体の制度改革と併せて、保険料や個人負担の割合なども今後検討していく必要があります。

企業会計

民間企業と同じように独立採算の会計で、経費は税金ではなくそれぞれの収益でまかなわれます。

水道事業会計

老朽管(石綿管)から铸铁管等への布設替えや排水施設の整備等、安全で安定した水の供給を行うための予算を計上しています。

温泉管理事業清算特別会計

今まで町で行ってきた温泉管理事業が平成18年度から民営化されることになり、その事業廃止に伴い、未収金・未払金等の清算を行うための予算を計上しています。

観光事業会計(ロープウエー)

観光事業会計については民営化に向け協議中ですが、平成18年度当初予算では年間予算を計上しています。

高山植物園アルプの里や冬期町営スキー場、体験工房大源太の営業などのための予算が計上されています。

病院事業会計

保健医療センターの診療収入等をこの会計で受けてから(社)地域医療振興協会に診療報酬として交付しています。その他、病院建設時の借金や施設設備の簿価管理を行っています。前年度と同様に一般会計からの補助金を1億5千万円計上しており、このうち8千万円は(社)地域医療振興協会に経営健全化交付金として交付されます。

平成 18 年度納税等の計画表

平成 18 年 4 月から平成 19 年 3 月まで

毎月の納付額を納税通知書等により記入して、納税計画を立てましょう。

納期限について...各月の月末(12月は25日)です。(金融機関休業日の場合は翌営業日)

注 口座振替について...第四銀行・北越銀行・新潟県信用組合・しおざわ農業協同組合の本店・支店及び本所・支所、郵便局での振替日は下表のとおりとなります。その他の金融機関の振替日は、各月 27 日(金融機関休業日の場合は翌営業日)になります。

月別	町県民税	固定資産税	国民健康保険税	軽自動車税	介護保険料	上下水道使用料	下水道事業受益者負担金	貸地料	合計	口座振替日 注
4月					(随時)	(毎月)				4月28日
5月	1期	1期		軽自動車税						5月29日
6月					1期		1期			6月28日
7月		2期	1期							7月28日
8月	2期		2期							8月28日
9月			3期		2期		2期			9月28日
10月	3期		4期							10月30日
11月			5期		3期					11月28日
12月		3期	6期				3期			12月25日
1月	4期		7期		4期					1月29日
2月		4期	8期					貸地料		2月26日
3月			9期		(随時)		4期			3月28日
問い合わせ	納付の相談・・・収納課 784 3056 課税の内容・・・税務課 784 3452 上下水道使用料の内容・・・水道課 784 4853						水道課 784 4853	建設課 784 4852		

便利な口座振替納付をお奨めします。(金融機関等で手続きができます。)

「そば」を栽培してみませんか

町では生産調整（転作）の振興作物としてそばを推奨しており、水田にそばの作付をした場合、他の作物より補助が多く交付されます。

【水田農業推進対策事業補助金（生産調整補助金）】

作付 16,000円/10a

そば種子補助 3,000円/10a

出荷加算 35,000円/45kg

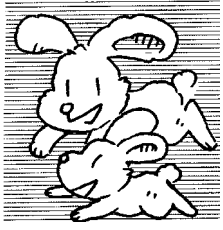
また、そばは比較的簡単に栽培でき、種まき・刈り取り・乾燥等の作業委託をすることができるため、新たに機械を購入する必要はありません。

町では体験工房大源太のそば打ち体験のそば粉を湯沢産で賄うことを目指しており、収穫したそばを買い取っています。

【問い合わせ】

農林振興係

フンの後始末は飼い主の責任です



犬の散歩の時、フンをきちんと持ち帰っていますか。

多くの苦情が寄せられています。フンを放置したり、散歩の途中で道端や公園に捨てることは、絶対にやめましょう。な

かには、家から持ってきたフンを捨てている飼い主もいるそうです。周りの衛生環境を損ねたり、他人に迷惑をかけるようでは、犬を飼う資格はありません。飼い主の皆さん、もう一度犬を飼う際のマナーを考えてください。

飼い主として責任を持ち、他人に迷惑をかけないように、正しい飼育環境を清潔に保つとともに、町の衛生環境の美化にもご協力ください。

石綿（アスベスト）による

健康被害の救済に関する法律が

制定されました

3月27日から「石綿による健康被害の救済に関する法律」が施行されました。

【救済の対象者】

労働者または特別加入者であって石綿にさらされる業務に従事することにより、指定疾病等（*）にかかり、これにより死亡した方（*）の遺族であって、時効（*）により、労災保険法に基づく遺族補償給付（*）の支給を受ける権利が消滅した方。

（*）

中皮腫、気管支または肺の悪性新生物（肺がん）、石綿肺、びまん性胸膜肥厚及び良性石綿胸水。

（*）

昭和22年9月1日以降に指定疾病にかかり、これによりこの法律の前日の5年前の日（平成13年3月26日）までに死亡した方。

（*）

遺族補償給付の支給を受ける権利は、亡くなられた日の翌日から起算して5年以内に請求しない場合は時効により消滅。

（*）

業務上の事由による給付。

【救済の内容】

特別遺族年金または特別一時金

（請求先：所轄の労働基準監督署）

特別遺族年金または特別一時金について、詳しく内容を知りたい方は、新潟労働局または最寄の労働基準監督署まで問い合わせください。

労災補償の対象とならない方へ救済給付については、独立行政法人環境再生保全機構または環境省地方環境事務所にご相談の上、申請等の手続きを行ってください。

問い合わせ

新潟労働局労働基準部労災補償課

025・234・5925

独立行政法人環境再生保全機構

0120・389・931

湯沢町職員異動

(平成 18 年 4 月 1 日)

《課長級》	新所属	前所属
樋口 新一 坂西 静夫 上村 憲夫 田村 武雄 南雲 正 茂木 三千夫 南雲 宣夫 並木 進 田村 修 田村 久芳 青山 薫	総務課 課長 税務課 課長 産業観光課 課長兼農業委員会事務局長 福祉保健課 課長 新行財政推進室 室長 会計課 課長 ロープウェー事業所 所長兼営業係長事務取扱 社会教育課 課長兼公民館長兼歴史民俗資料館長 国体推進室 室長 建設課 参事 会計課 参事兼会計係長事務取扱	産業観光課 課長兼農業委員会事務局長 総務課 参事兼行財政改革担当 社会教育課 課長兼公民館長兼歴史民俗資料館長 福祉保健課 課長兼病院係長事務取扱 税務課 課長 管財課 課長 ロープウェー事業所 所長 住民課 課長補佐兼国保年金係長事務取扱 水道課 課長補佐兼業務係長事務取扱 管財課 課長補佐 出納室 参事兼出納係長事務取扱
《課長補佐級》	新所属	前所属
南雲 順二 南雲 仁 剣持 猛 玉田 勇 南雲 敏夫 角谷 豊明 阿部 道雄 高橋 政弘 腰越 則夫 佐藤 清美 南雲 利巳 田村 真理子 角谷 正喜 関 秋光 須長 久栄 宮下 義規 小野塚 友子 井口 計夫	総務課 課長補佐兼消防防災係長事務取扱 税務課 課長補佐兼住民税係長事務取扱 収納課 課長補佐兼収納係長事務取扱 住民課 課長補佐兼国保年金係長事務取扱 産業観光課 課長補佐 水道課 課長補佐兼工務係長事務取扱 福祉保健課 課長補佐兼福祉係長事務取扱 国体推進室 室長補佐兼国体推進係長事務取扱 総務課 副参事兼庶務係長事務取扱 総務課 副参事兼情報統計係長事務取扱 税務課 副参事兼国土調査係長事務取扱 住民課 副参事兼浅貝保育園長事務取扱 住民課 副参事兼保育係長事務取扱 産業観光課 副参事兼商工観光係長事務取扱 建設課 副参事兼維持係長事務取扱 建設課 副参事兼都市計画係長事務取扱 ロープウェー事業所 次長兼総務係長事務取扱 収納課 副参事	社会教育課 副参事兼文化財係長事務取扱 総務課 副参事兼企画振興係長事務取扱 福祉保健課 課長補佐兼福祉係長事務取扱 税務課 課長補佐兼住民税係長事務取扱 産業観光課 課長補佐兼施設係長事務取扱 建設課 副参事兼管理係長事務取扱 収納課 課長補佐兼収納係長事務取扱 社会教育課 課長補佐兼国体準備係長事務取扱 総務課 庶務係長 産業観光課 商工観光係長 管財課 副参事兼管財係長事務取扱 住民課 副参事兼土樽保育園長事務取扱 総務課 人事给与係長 建設課 副参事兼都市計画係長事務取扱 水道課 副参事兼下水道係長事務取扱 住民課 保育係長 ロープウェー事業所 総務係長 新潟県(派遣)
《係長級》	新所属	前所属
森下 政史 高橋 勝彦 高野 剛 清水 守 笛田 節夫 南雲 あや子 池田 文敏	総務課 人事给与係長 住民課 環境生活係長 建設課 管財係長 産業観光課 農林振興係長 水道課 管理係長 水道課 業務係長 新行財政推進室 新行財政推進係長	総務課 情報政策係長 産業観光課 農林振興係長 管財課 施設管理係長 建設課 用地係長 水道課 水道温泉係長兼管理係長 水道課 業務係主任 住民課 環境生活係長
《主任級》	新所属	前所属
宮田 玲 本田 忠志 関 良子 田村 雅彦 岩崎 裕一 高野 敏明 南雲 悟 国松 明美 丸山 由和 関 正幸 山岸 勝彦 松本 すみ子	総務課 消防防災係主任 総務課 庶務係主任 総務課 財政係主任 総務課 財政係主任 税務課 資産税係主任 税務課 住民税係主任 税務課 国土調査係主任 福祉保健課 介護保険係主任保健師 産業観光課 農林振興係主任 建設課 維持係主任 新行財政推進室 新行財政推進係主任 社会教育課 社会教育係主任	税務課 資産税係主任 水道課 総務課 総務課 福祉保健課 保健係主任 税務課 管財課 国土調査係主任 福祉保健課 保健係主任保健師 産業観光課 建設課 用地係主任 総務課 企画振興係主任 社会教育課 文化財係主任

《一般職員》	新所属	前所属
野口 純一	税務課	管財課
酒井 真紀子	住民課	出納室
樋口 由樹子	建設課	管財課
南雲 重幸	水道課	総務課
角谷 淳史	水道課	総務課
南雲 一也	水道課	住民課
富沢 雅文	福祉保健課	産業観光課
平賀 大裕	福祉保健課	水道課
大野 三奈子	会計課	出納室
平賀 真弓	会計課	出納室
前原 力	国体推進室	社会教育課
山岸 満	国体推進室	社会教育課
笛田 利広	新潟県 派遣	収納課
《保育園》	新所属	前所属
原沢 梅子	土樽保育園 園長	浅貝保育園 園長
阿部 和子	神立保育園 副園長	湯沢保育園 副園長
南雲 きみ江	湯沢保育園 副園長	神立保育園 副園長
高橋 節子	中央保育園 主任保育士	土樽保育園 主任保育士
南雲 友江	土樽保育園 主任保育士	湯沢保育園 主任保育士
南雲 智子	湯沢保育園 保育士	中央保育園 保育士
高橋 さえ子	神立保育園 保育士	土樽保育園 保育士
久保田 めぐみ	湯沢保育園 保育士	中央保育園 保育士
高橋 紀子	土樽保育園 保育士	神立保育園 保育士
樋口 松江	神立保育園	中央保育園
角谷 静子	湯沢保育園	神立保育園
角谷 初美	中央保育園	湯沢保育園

平成 18 年 3 月 31 日付退職

氏名	前所属
中村 乾一	総務課 課長
田村 實	ロープウェー事業所 参事兼営業係長事務取扱
半沢 祥治	管財課 国土調査係長

教職員異動

学校名	転入			転出		
	職名	氏名	前任校	氏名	新任校	職名
三国小学校	教頭	佐山 幸太郎	長岡市 上組小	池田 隆 霜鳥 一幸	上越市 高志小 燕市 分水小	教頭 教諭
三俣小学校	校長 教諭	中川 陽一 関 泰	新潟市 木戸小 妙高市 妙高原北小	松崎 一昭 井筒 正之	(行政へ) 燕市 吉田小	教諭
神立小学校	教頭 教諭 教諭 教諭 教諭	桑原 秀幸 伊澤 倫夫 山賀 ひとみ 五十嵐 万希子 本間 裕	南魚沼市 塩沢小 長岡市 表町小 南魚沼市 六日町小 十日町市 西小 新潟市 横越小	上村 勝 小林 久美子 廣瀬 理恵 山崎 絵梨奈 小原 政紀	柏崎市 米山小 南魚沼市 六日町小 南魚沼市 中之島小 新潟市 太夫浜小 (石川県へ)	校長 教諭 教諭 教諭
土樽小学校	教諭 教諭 養護教諭 事務職員	鎌田 正紀 杉森 佳代 南波 祐子 石黒 恭平	長岡市 十日町小 南魚沼市 城内小 新潟市 中之口西小 (新採用)	長谷川 幸一 阿部 久美子 田中 良子 中島 祐子	長岡市 十日町小 十日町市 水沢小 南魚沼市 上関小 湯沢町 湯沢中	教諭 教諭 養護教諭 主任
湯沢小学校	教諭	柴田 研一	小千谷市 小千谷小	瀬藤 雄二 高橋 由香里	長岡市 大島小 糸魚川市 大野小	教諭 教諭
湯沢中学校	教諭 教諭 教諭 主任 教諭	田村 和弘 伊藤 貴弘 岸 崇 中島 祐子 横山 和彦	加茂市 葵中 柏崎市 西山中 柏崎市 東中 湯沢町 土樽小 (新採用)	土田 幹雄 野村 淳 佐野 浩美 井上 智子	新潟市 白南中 十日町市 南中 長岡市 小国中 南魚沼市 大和中	教諭 教諭 教諭 主査

カルチャーセンター健康講座

参加者募集

ヨーガ講座

身体がかたくても大丈夫。自分のペースで参加できます。

《期間・時間》

4月18日～8月8日の毎週火曜日(全16回)
午後7時30分～9時
4月19日～8月9日の毎週水曜日(全16回)
午後1時30分～3時

《会場》

湯沢カルチャーセンター

(柔・剣道場または小ホール)

《対象》

中学生以上

《講師》

田村 ノブイ氏(広池秋子ヨーガ健康法師範)

《受講料》

1人 6,500円

《服装》

身体を締め付けず動きやすい服装

《持ち物》

汗ふきタオル

《定員》

30人程度

《申込締切》

4月16日(日)

ピラティスエクササイズ講座

身体の芯の筋力「コア」を鍛え、内側から強くしなやかにし、姿勢のゆがみを整え引き締めます。腰痛・肩こり・猫背の改善にも効果的!

《期間・時間》

5月11日～7月27日の毎週木曜日(全12回)
午後1時30分～2時30分
午後8時～9時

《会場》

湯沢カルチャーセンター

(柔・剣道場または小ホール)

《対象》

中学生以上

《講師》

今成 典子氏(典子モダンダンススタジオ)

《受講料》

1人 5,000円

《服装》

身体を締め付けず動きやすい服装

《持ち物》

汗ふきタオル

《定員》

30人程度

《申込締切》

5月9日(火)

ヒップホップ講座

リズムやステップを主とした基本レッスンです。ダンスに必要な柔軟性を養うために、前転・後転などのマット運動も取り入れられます。

《期間・時間》

5月12日～7月28日の毎週金曜日(全12回)
午後5時～6時
申込多数の場合は、年齢でクラス分けをし、時間が変更になることもあります。

《会場》

湯沢カルチャーセンター

(柔・剣道場または小ホール)

《対象》

保育園年少組～小学生

《講師》

今成 典子氏(典子モダンダンススタジオ)

《受講料》

1人 5,000円

《服装》

動きやすい服装

《持ち物》

汗ふきタオル

《定員》

15人程度

《申込締切》

5月9日(火)

各講座の申込方法

湯沢カルチャーセンター窓口で、受講料を添えて申し込みください。

(受付時間：午前8時30分～午後5時15分)

4月23日(日)午前10時30分～11時30分に「ピラティスエクササイズ無料体験講座」を行います。「ご希望の方は4月22日(土)までに電話またはファックス(785・6911)で申し込みください。

春風はのって ゆざわ花物語

花まつりゆざわ

- 10:30 ~ 11:00
 ※オープニングセレモニー
 11:00 ~
 ※ちびっこゲームコーナー
 ※風船プレゼント
 ※飲食コーナー
 ※花・苗木販売
 ※お茶席
 ※花遊びコーナー
 ※湯沢高原フラワーフォト入賞作品展
 ※盆栽展
 ※ライオンズクラブPRコーナー
 ※緑の百年物語PRコーナー
 ※国土交通省湯沢砂防PRコーナー
 ※国道越後湯沢
 フラワーウッドクラブパネル展
 ※JR越後湯沢駅PRコーナー
 ※日曜大工コーナー
 ※JAしおざわコーナー
 ※ポリポット・プラスチック鉢
 リサイクルコーナー
 ※みどりの羽募金
 ※日本鶏品評会コーナー

※日時

4月29日 (土・みどりの日)
 10:30 ~ 15:30

※会場

中央公園(カルチャーセンター前池周辺)



飲食コーナー 出店者募集

(3店舗程度)

出店資格

湯沢町商工会会員

湯沢町観光協会会員

出店料

5,000円(テント代)

申込締切

4月18日(火)

問い合わせ

湯沢カルチャーセンター

12:00 ~ 13:00

※魚のつかみどり

13:00 ~ /15:00 ~

※大道芸人パフォーマンスショー

14:00 ~

※ミス駒子による花鉢プレゼント

14:20 ~

※子供雪おろし太鼓披露

14:35 ~

※コカリナ披露

14:45 ~

※ヒップホップ披露

14:50 ~

※よさこい披露

15:00 ~

※紅山桜プレゼントコーナー

平成18年度 銃砲刀剣類登録審査会

【会場・日時】

新潟県庁行政庁舎会議室(新潟市新光町4-1)

4月21日(金)、8月18日(金)、11月17日(金)

平成19年1月19日(金)

長岡地域振興局会議室(長岡市四郎丸173-2)

6月16日(金)、10月20日(金)、平成19年2月16日(金)

いずれも時間は、午前10時~午後2時30分

(正午から午後1時は休憩)

【持参するもの】

登録を受けようとする銃砲刀剣類

銃砲刀剣類発見届(所轄警察署が発行したもの)

審査手数料(1件につき6,300円を新潟県収入証紙

で納入する)

印鑑は不要です。

登録審査会では、法令に定める鑑定の基準(美術的価値、

伝統的な製作方法等)によって審査します。登録対象に

なったものについて登録証が交付され所持することができます。

【銃砲刀剣類を発見した場合】

すみやかに最寄りの警察署に届け出てください。

登録を希望される場合は、届出後、登録審査会において

ください。

登録審査会に代理の方が来られる場合には、委任状が必

要です。

移動する際には、危険のないよう梱包し、盗難等に注意
 してください。

倫理経営講演会

魚沼倫理法人会では、企業経営者・事業主の方々を対象に倫理経営講演会を開催します。ぜひこの機会に参加してみてください。

【日時】

4月18日(火)
午後5時30分～9時

【会場】

会館魚新(魚沼市中央街・国道17号線沿い)

【内容】

倫理経営講演会、体験者報告

告、図書紹介、懇親会

【講師】

水上 宏氏

(社団法人倫理研究所参与)

綿貫 富康氏

(社団法人倫理研究所経営インストラクター)

【参加料】

2,000円

(懇親会費込み)

【後援】

魚沼市、南魚沼市、川口町、湯沢町

【問い合わせ】

魚沼倫理法人会

025・792・0101

県立六日町病院

臨時職員募集

【職種】

看護職

【資格】

看護師または助産師の資格をお持ちの方

【採用予定日】

5月1日(月)

【申込】

履歴書に写真を添えて申し込んでください。

【試験】

随時行っています。事前に連絡していただければ、面接日時をお知らせします。

【申込・問い合わせ】

県立六日町病院
772・7111

湯沢町観光活性化

シンポジウム

【日時】

4月24日(月)
午後2時30分～

【会場】

湯沢町公民館

【内容】

第一部

基調講演

・講師

くらた まなぶ氏(新潟産業創造機構CTDイネーター)

第2部

パネルディスカッション

【定員】

200人(入場無料)

【申込・問い合わせ】

(財)新潟経済リサーチセンター
025・246・3211

編集後記

この度の人事異動により、この号が私がつくる最後の広報となりました。

平成13年から5年間、広報を編集してきました。

その間、中越大地震や豪雪の対応で大変だったことや、誤字・脱字などの失敗が多々ありお叱りの電話をいただいたこともありましたが、各種行事の取材を通じ、楽しい思い出もたくさんつくりました。

広報を読んでくれた皆さん、ありがとうございました。

これからも「広報ゆざわ」をよろしく願います。
(総務課庶務係 南雲)

お誕生おめでとごいざいます

3月9日 樋口 巧悦さん

3月14日 安部 咲哉さん

3月17日 田村 遼祐さん

3月19日 原沢 英奈さん

ご逝去お悔やみ申し上げます

3月22日 宮下 ウメノさん

3月22日 田村 富次さん

3月22日 佐藤 ミチさん

3月23日 南雲 栄美子さん

類似文字で表記する場合があります。ご了承ください。
広報に掲載してほしくない場合は、届出の際に申し出てください。

湯沢町融雪災害警戒本部を設置しました

融雪期をむかえ、今後雪解けによる土砂災害の発生や河川の増水等による災害の発生が懸念されることから、3月31日午後5時に関係部局で構成する「湯沢町融雪災害警戒本部」を設置しました。

なお、本警戒本部の設置をもって湯沢町豪雪災害対策本部は解散します。

【問い合わせ】

総務課消防防災係 784 - 3451